

事務事業チェックシート

事務事業No 341 事業名 感染症予防事業(情報システム)

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施策	2	地域医療・健康危機管理体制の充実
取組方針	4	健康危機管理体制の充実

事業種別	継続	
事業期間	永年	～ 平成29年度
事業実施の根拠法令	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律	
関連個別計画	和歌山市地域保健医療計画	
担当課・担当課長 (Tel)	総務企画課	田中 勝 (488-5109)
関連課		

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務		法定受託事務	○
	その他			
会計・予算区分	会計	一般会計		
	款	衛生費		
	項	保健衛生費		
	目	地域医療対策費		
	大事業	地域医療対策事業		
事項	感染症情報システム事業			

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする) ための事業か)	事業内容				
	感染症の発生及びまん延を防止することを目的とし、常に感染症の発生動向を把握し、情報を還元する。	医師からの届出や情報提供、また学校・施設等からの情報を基に感染症の発生の状況や病原体の検索を行い、情報の分析を行い、感染の原因や感染経路、今後の拡がり等を究明し、情報の提供・公開を行う。				
実施内容		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
		感染症の発生情報の正確な把握と分析、その結果の市民等への的確な提供・公開を行った。	感染症の発生情報の正確な把握と分析、その結果の市民等への的確な提供・公開を行った。	感染症の発生情報の正確な把握と分析、その結果の市民等への的確な提供・公開を行った。	感染症の発生情報の正確な把握と分析、その結果の市民等への的確な提供・公開を行う。	感染症の発生情報の正確な把握と分析、その結果の市民等への的確な提供・公開を行う。
		1 コンピュータによるオンラインシステムを用いたデータ運用 2 感染症協力医療機関の体制整備 3 和歌山市感染症情報センター(ホームページ)の運用	1 コンピュータによるオンラインシステムを用いたデータ運用 2 感染症協力医療機関の体制整備 3 和歌山市感染症情報センター(ホームページ)の運用	1 コンピュータによるオンラインシステムを用いたデータ運用 2 感染症協力医療機関の体制整備 3 和歌山市感染症情報センター(ホームページ)の運用	1 コンピュータによるオンラインシステムを用いたデータ運用 2 感染症協力医療機関の体制整備 3 和歌山市感染症情報センター(ホームページ)の運用	1 コンピュータによるオンラインシステムを用いたデータ運用 2 感染症協力医療機関の体制整備 3 和歌山市感染症情報センター(ホームページ)の運用

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	3,761	3,535	3,693	3,458	3,809	3,379	3,438		3,438	
伸び率(%)	-	-	▲1.8%	▲2.2%	3.1%	▲2.3%	▲9.7%	▲100.0%	0.0%	-
人件費	正規職員	3,043	2,983	3,043	2,775	3,043	2,775	2,775	2,775	
	正規職員以外		703		1,111					
小計	3,043		3,043	3,886	3,043	2,775	2,775	2,775	2,775	
国庫支出金	1,549	1,604	1,549	1,549	1,605	1,350	1,332		1,332	
県支出金										
市債										
その他										
一般財源(税等)	2,212	1,931	2,144	1,909	2,204	2,029	2,106		2,106	
所要人数(人)	正規職員	0.40	0.40	0.40	0.36	0.40	0.35	0.35	0.35	
	正規職員以外		0.47		0.71					
主な予算内訳	検査分析委託料407千円、ホームページ等作成委託料495千円、発生動向調査委託料1,634千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
活動指標	和歌山市感染症情報センター(ホームページ)更新回数	回	150	230	153.3%	150	150
		回	150	213	142.0%	150	150
		回	150	208	138.7%	150	150
活動指標	感染症データ分析回数	回	64	64	100.0%	64	64
		回	64	64	100.0%	64	64
		回	64	64	100.0%	64	64
成果指標	情報発信数	件	200	250	125.0%	200	200
		件	200	227	113.5%	200	200
		件	200	215	107.5%	200	200
成果指標		件					
		件					
		件					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか	○	急いで取り組む		中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実	/			
	現状維持	/		○	/
	縮小	/		/	/
	廃止	/		/	/
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	法定受託事務のため、現状のまま維持継続する。
見直し・改善内容	